

寺報

No.640

令和2年12月

蓮華寺
發行

御聖訓

たゞ心こそ大切なれ、いかに日
蓮いのり申すとも、不信ならばぬ
れたる火口に火をうちかくるがご
とし。

『四條金吾殿御返事』

年越そば



(解説)

日蓮大聖人は「たとえ私があなたの事を一生懸命に祈ったとしても、それを受け入れる心に信仰がなければ、その祈りは叶う事はないのです。それはまるで濡れてしまった火口に火を着けようとするのと同じくらい無駄なものであります。」と断言しました。

この火口とは、火打ち石と火打ち金で起こした火種をうつし取る、燃えやすい麻や綿の事をいいます。ここでは我々の心を現わしています。

しかし、日蓮大聖人のいいます『心』とは、単なる我々の心をいうのではなく、いわゆるその中にひそむ仏性（仏になる種）の事をいいます。

我々がこの仏性の存在を信ぜずに、ただ法華経・お題目を唱え祈願をお願いするのであれば、それは間違いだという事です。

ですから、我々が霊神符（毎月のお守り）を着体して仏性を目覚めさせ、そして法華経・お題目を唱える事によって、我々と仏とが一体となり、そこで初めて祈りが叶うのです。

大黒祭

十二月六日(日)

昼十二時半より

大黒様は、大去垢・大古久とも書かれ、一年の垢(あか)を取り去り、古(いにしえ)よりこの先、久しく我々を守護してくれる神様です。どうか、令和三年を迎えるに当たり、家庭の幸福を願ひ、必ずお祀りしていただきます大黒様を行水し、お清め致しますよう。



*法要後に空くじなしの福引きがありますので、ご家族・ご友人をお誘いの上お参り下さい。
*賞品は、大黒様(一升枺一体・五合枺一体)を初め沢山用意しております。
*なお、福引き券は、行水申込者・祈願申込者、一件に対して一枚お上げします。
②大黒様をお祀りしていない方もお参りして、大黒様を当て下さい。

大黒様の行水のお申込み

- 一、三升枺以上・・・・・・・・三千五百円
- 一、三升枺以下・・・・・・・・三千元
- 一、二升枺以下・・・・・・・・二千元
- 一、一升枺以下・・・・・・・・千円
- 一、掛軸、額縁・・・・・・・・千円

③皆様がお持ちになりました『大黒様』は、僧侶がご祈禱した後、香水(大荒行堂秘伝の水)で清められ更に福引き券が付ききます。

*祈願・・・・千円【福引き・お札付】
*特別祈願・・・・二千元【福引き・木札付】

新規大黒様のお申込み

*新たに枺入りの大黒様をご希望の方は、事務所前に飾って見本をご覧になりお申込み下さい。

- 一升枺(特上、手彫り)・・・・五万円
 - 五合枺(特上、手彫り)・・・・四万円
 - 一升枺(機械彫り)・・・・三万円
- 【開眼料・御幣代も含まれます】

お正月のお札と付届の受付

例年の如く、お正月のお札と付届(お灯明料)を十二月より受付致します。
なお、事務所は十二月三十日までは(午後五時)まで開きますが、三十一日大晦日は元旦の準備の為(午後三時)で閉めさせて戴きます事をご了承下さい。

〈お札の種類〉

- ◎御守護札
- ◎自動車のお札
- ◎五段のお守り
- ◎令和三年度の暦
- ◎令和三年度のカレンダー
- ◎ご幣(白)
- ◎特殊ご幣(三宝荒神、七面様、龍神様など)

◎家内安全のお札
◎交通安全のステッカー各種
◎カード型御本尊のお守り
◎大黒様のご幣(三本立)
④この中で特殊なご幣は、お早目にお持ち下さい。
*なお『元旦祝袴会』の祈願・特別祈願も受付ます。
この時差し上げます「熊手」「破魔矢」は、ご祈禱のみです。

『御守護』札は必ず貼付しましょう!

当山で、毎年年末に用意致します『御守護札』は蓮華寺の檀家である証明と、その家をご守護する為のお札ですので、必ず玄関に貼付するようにして下さい。まだ檀家の中でも知らない方がいる為に貼付していない家庭が沢山あります。どうか、今年度より、必ず貼付するようにお願い致します。



(一枚五百円)

また、今年度中に不幸がありましたご家庭でも、御札・御幣等は必ず毎年取り替えるようにして下さい。

⑤檀信徒の皆様で、お引越しまたは住所や町名に変更がございましたら、必ずお寺に御連絡戴きますようお願い申し上げます。

蓮華寺事務所 ☎776-5840

お知らせ

盛運祈願会「二月分」

令和三年十二月二十九日(火)午後一時より

注 令和三年の一月一日は、『元旦祝祷会』がありますので、月例の『盛運祈願会』は行われません。よって、今年の十二月二十九日に「一月分」のお守りをお渡し致します。

元旦祝祷会

令和三年十二月三十一日(木)午後十時開門

注 『元旦祝祷会』にご参拝の方は、お寺の開門が大晦日の「午後十時」となっていますので、お時間にご注意の上お参り下さい。

『靈神符』を持ちましょう！

最近は思いもよらぬ事故が多発し、特に子供さんが悲惨な事故に会われています。皆様も「私は大丈夫」という考えはお止めになり、素直に毎月のお守り「靈神符」をお持ちになる様にお願ひします。



『元旦祝祷会』法要次第

令和三年一月一日(金)午前0時より読経開始

※年の初めのお勤めですので、心を込めて一緒に読経(聖典)とお題目を唱えましょう！
『御祈禱』の時間にご注意の上、ご参拝下さい。

式次第

礼拝文「謹みて礼拝し奉る」	【4ページ】
開経偈「無上甚深微妙の法」	【6ページ】
お経「方便品第二」	【9ページ】
～	
普賢菩薩 勸発品第二十八	【35ページ】
懺悔文「夫れ懺悔は治病の」	【47ページ】
御妙判「祈禱鈔」	【67ページ】
注 御祈禱「一回目」《午前0時半頃》	
唱題行「南無妙法蓮華經」	
注 御祈禱「二回目」《午前一時半頃》	
宝塔偈「此經難持」	【72ページ】
回向文「導師が唱えます」	
四誓願「誓つて南無妙法蓮」	【76ページ】
三整唱「なむめうほうれん」	【77ページ】
弾指合掌「祈りを込めます」	

『位牌壇』の募集！

- ◎お寺に『位牌壇』がありますと、毎朝必ずお題目が唱え続けられていきますので、皆様の御先祖や仏様が今後代々に渡り護り続けられていきます。
- ◎仏様のご命日に、旅行や諸用などで不在でも、ご予約戴ければ『位牌壇』の前に追膳をお上げしますしまたお経も唱えさせて戴きます。
- ◎特に青森では冬期間、お墓参りが出来ませんので、『位牌壇』がありますと、常にお参りが出来ます。
- ◎最近の仕事などの関係から、家族が地元に住めずに仏壇を維持出来ない為、『位牌壇』に位牌を預かり青森に帰省した時にお参りをする方達も増えてきていますが、それでも構いません。
- ◎現在空いています上位の位牌壇に上がりたい方には数がある限り無料でお譲り致します。

位牌壇を掃除しましょう！

新しい年を迎えるに当りまして、『位牌壇』の中の掃除をお願いします。あまり汚れていますと、ご先祖様にお叱りを受けるかもしれません。どうか、仏様のお住まいは清潔にして下さい。

『ちようちん』の募集！

当山で「お正月」「鬼子母神大祭」「御会式」に下げます『提灯』(トロー)を募集しています。作成価格は八千円、年間の管理費が二千円となりますので、初年度のみ一万円となります。

『聖徒団会員』募集！

毎月ついたちの「盛運祈願会」の中で、住職上人が各会員の『家内安全』をご祈願致します。その他、大本堂御寶前のお花、皆様にお配りする【聖徒タイムズ】・寺報等の援助などに活用します。
【会費・・・年二、四〇〇円(月二百円)】

『靈断』

檀信徒の皆様で、日頃から何か困り事や悩み事がありましたら、迷わずに蓮華寺までご相談下さい。日蓮宗に伝わる秘法『九識靈断法』にて当山僧侶が解決、ご指導致します。なお、宗旨宗派は問いません。

(一件・三千円)

お寺からのお礼

「御会式」や「年中行事」の際、御寶前にお供物等を特別奉納された皆様へ、心より御礼申し上げます。

*お米奉納の皆さん

- 【講中】
- 油川 講中 浜田信力講中 三内妙心講中
 - 駒込 講中 大野妙法講中 八ッ役講中
 - 夏井田 講中
 - 【金木】角田 耕二 【小橋】工藤 鐵弘
 - 【入内】大柳 政世 【八幡林】三上 尚之
 - 【大別内】杉淵 昌三 【夏井田】溝江 恵
 - 【野辺地】亀田千千光 【新町野】和田 信子
 - 【中佃】三浦ナツヨ 【茶屋町】黄 若子
 - 【三内】渡邊 文教・吉崎 清三
 - 【松原】大澤 文江・斉藤 順子
 - 【浜田】三上 信廣・安田 武勝・木村 貴之
 - 【八ッ役】藤林 昭一・鳴海 孝志・五戸 精気
 - 【大野】渡辺 司・渡辺 和司・福井 竜一
 - 【長島】雪田 葉子・奈良 重徳
 - 【本町】角田 祈保・角田 経一
 - 【その他有志一同・匿名希望者】

*「御会式」の献花

【盛花】三浦 忠夫（寺院サービス）
【盛花】野澤 レコ（野澤電気）

*「年中行事」へのお供物

- ◎間法寺（工藤堯幸） ◎妙現寺（秋田堯瑛）
 - ◎要心寺（加藤知宏） ◎道円寺（飛鳥玄龍）
 - ◎無量結社（工藤妙淳） ◎小野寺民也
 - ◎甘精堂（三浦敬祐） ◎成田キヨ子
 - ◎大黒講中一同 ◎成木村青果
 - ◎斉藤 恵・井下 龍惺（順不同・敬称略）
- その他、檀信徒の皆様よりの沢山のお神酒・お供物・お燈明料等誠に有り難うございました。



『檀信徒研修会』は来年三月までお休みになります。

十二月の行事

一 日（火）盛運祈願会 午後一時より

- ・お守り【霊神符】の交換の日です。
- ・お守りは、お勤めに参拝してから戴きましょう。
- ・聖典（お経本）と数珠は必ずご持参下さい。



六 日（日）大黒祭 昼十二時半より

十三日（日）日蓮大聖人の御命日 午後一時より

・お経 如来神力品第二十一（訓読・日本語読み）
如来寿量品第十六（真読・漢字読み）

・大聖人へのご報恩を忘れずに、参拝して下さい。

二十九日（火）盛運祈願会 午後一時より

◎【令和三年一月分です】

令和三年 一月一日（金）元旦祝祷会 午前〇時より

☆奉仕のお知らせ

四 日（金）大黒祭の準備 午前十時より

【幕、ノボリの掲揚、祭壇造り】

六 日（日）大黒祭のお手伝い 午前九時より

二十八日（月）元旦祝祷会の準備 午前九時より

【幕、ノボリ、提灯の掲揚】

三十一日【大晦日】（木）元旦祝祷会のお手伝い 午後十時より

（注）新年初めてのお勤めですので、ご参拝を兼ねてご奉仕もお願い致します。

令和三年

一月三日（日）元旦祝祷会の後片付け 午前十時より

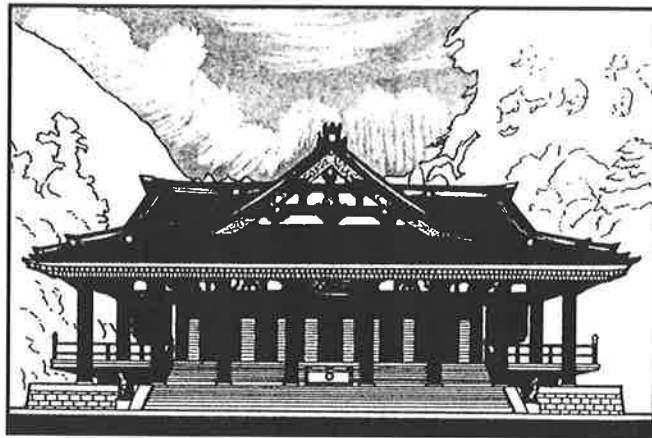
*『大黒祭』と『元旦祝祷会』はお手伝いが沢山必要ですので、一般檀信徒のご奉仕もお願い致します。当日、時間までにご集合下さい。

奉仕部長・山田兼補 伝道部長・小野正春
教宣部長・杉淵昌三

が ん た ん し ゅ く と う え
元旦祝禱会

令和三年一月一日（金）

午前0時より午前二時まで



（年頭記帳・法楽加持祈願・厄除熊手・破魔矢）

- ◎年頭の行事ですので、必ず参拝し一緒にお経とお題目を唱えましょう。（マスク着用）
- ◎祈願【千円・熊手付】、特別祈願【二千元・破魔矢付】は十二月十日より受付ます。（お供物も受付）
- ⑨『午前二時半』には閉門となります。
- ⑨元旦のお勤めはこの時間帯にしか行いません。